

令和 8 年 10 月 9 日

国土交通省関東地方整備局

道路部

『台風第 25 号に伴う千葉県交通マネジメント検討会』開催結果

本日開催した第 4 回「台風第 25 号に伴う千葉県交通マネジメント検討会」の開催結果についてお知らせします。

台風第 25 号に伴う豪雨により、国道 127 号元名区間、県道 67 号生実本納線等において道路通行止め、また、ＪＲ内房線の一部区間等において運休を実施しています。

このため、本日、学識経験者、国土交通省、県、警察、NEXCO 東日本、県トラック協会・バス協会・タクシー協会、日本道路交通情報センター等で構成される「台風第 25 号に伴う千葉県交通マネジメント検討会」を開催しました。

第 4 回の開催結果概要は別紙 1 のとおりです。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、千葉市政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 道路部

電話：048-600-1342 FAX：048-600-1385

道路計画第二課長 小田桐（おだぎり）（内線：4251）

課長補佐 久保田（くぼた）（内線：4253）

<開催結果概要の報告>

(1) J R 内房線一部区間（姉ヶ崎駅～長浦駅間）

代行バス運行に加え、シェアサイクル実施による輸送力強化

- J R 内房線の運休区間である姉ヶ崎駅～長浦駅間について、10 月 5 日より開始した代行バス輸送に加えて、10 月 14 日より公共交通を補完する緊急的な取り組みとしてシェアサイクルを実施し、輸送力強化に向けて関係者が連携して取り組んでいくことを確認した。
- シェアサイクルの実施にあたり、姉ヶ崎駅～長浦駅間の自転車走行ルートについて、道路管理者である国、県、市が除草や看板設置など自転車通行環境の整備を協力して取り組んでいくことを確認した。
- シェアサイクルの利用にあたって交通ルールを遵守するとともにヘルメット着用による交通事故の被害軽減効果を広報し、自転車利用者がヘルメットを着用するように取り組むことを確認した。

国道 1 6 号の交通状況、交通分散等に関する情報提供の強化

- J R 内房線の運休区間に平行する国道 1 6 号では、特に 7 時台の上り線を中心に速度 1 0 km/h 未満の区間が発生。袖ヶ浦駅付近から姉ヶ崎駅付近の所要時間が通常約 2 0 分から最大約 4 0 分、J R が実施検討している代行バス区間である長浦駅付近から姉ヶ崎駅付近の所要時間が通常約 1 0 分から最大約 3 0 分であり、時間を要している状況。
- 引き続き、国道 1 6 号等の交通状況をモニタリングし、交通状況、代行バスの運行状況等の情報提供を実施することを確認した。
- 10 月 5 日より開始した姉ヶ崎駅～長浦駅間の代行バスについては、鉄道と比べて輸送力が 1 ～ 2 割程度と大幅に少ない状況。
- このため、関係者が連携し、道路情報板及び H P、S N S などを活用し、企業や道路利用者に対して時間分散を含めた交通分散を図る情報提供を実施することを確認した。

(2) その他

- 引き続き、国道 1 2 7 号元名区間と県道 67 号生実本納線(菅田 IC～大木戸 IC)は、復旧に時間を要する見込みであり、迂回路への案内や周辺の交通状況等について、関係機関の H P、S N S 等により、広く情報発信を実施することを確認した。
- 上記以外の道路の交通状況も注視しながら、関係機関と連携し、必要に応じて交通マネジメントを実施していくことを確認した。

台風第 25 号に伴う千葉県交通マネジメント検討会 委員名簿

赤羽 弘和 千葉工業大学 創造工学部 教授

桑原 雅夫 東京大学名誉教授, 東北大学名誉教授, 日本大学客員教授

千葉県警察本部 交通部 交通規制課長

千葉県 総合企画部 交通計画課長

千葉県 県土整備部 道路計画課長

千葉県 県土整備部 道路環境課長

千葉市 建設局 土木部 土木管理課長

国土交通省関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長

国土交通省関東地方整備局 道路部 地域道路課長

国土交通省関東地方整備局 千葉国道事務所 副所長

国土交通省関東地方整備局 首都国道事務所 副所長

国土交通省関東運輸局 総務部 安全防災・危機管理課長

東日本高速道路株式会社 関東支社 総合企画部 総合企画課長

千葉県トラック協会 専務理事

千葉県バス協会 専務理事

千葉県タクシー協会 専務理事

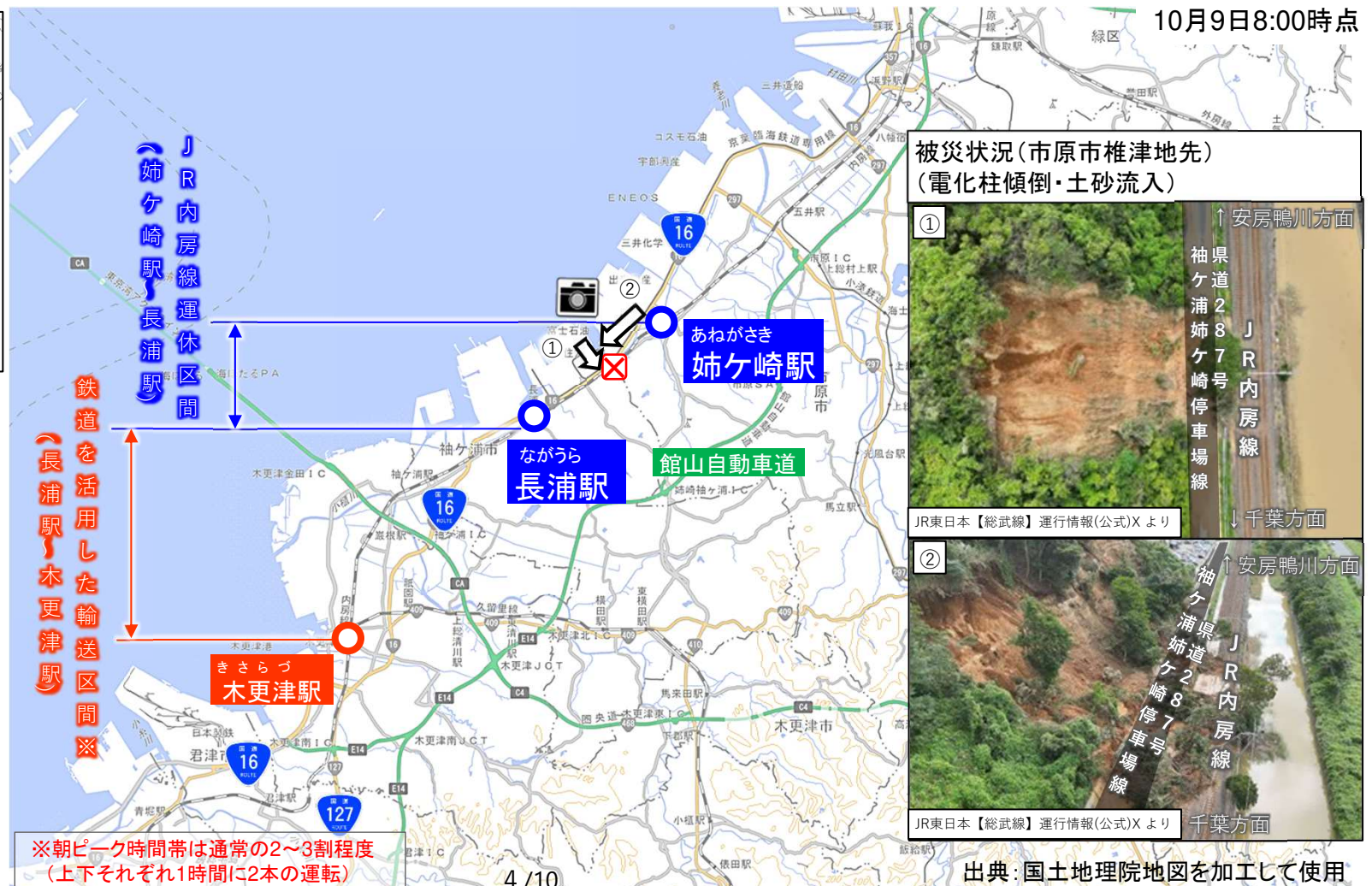
日本道路交通情報センター 東京事務所 次長

※関係機関に要請し追加する場合もある。

※今回、国土交通省関東運輸局鉄道部監理課、ＪＲ東日本、千葉県警察本部交通部交通総務課、市原市、袖ヶ浦市、OpenStreet(株)、シナネンモビリティPLUS(株)が参加。

JR内房線一部区間(姉ヶ崎駅～長浦駅)の運転見合わせ

- 台風第25号に伴う豪雨により、JR内房線姉ヶ崎駅～長浦駅間において、線路内での電化柱傾倒・土砂流入が発生し、姉ヶ崎駅～長浦駅間の運転を見合わせ。
- 復旧作業の長期化が見込まれるため、10月5日より開始した代行バス輸送に加えて、10月14日よりシェアサイクルを開始。
- 時差出勤も含めた交通分散や周辺の交通状況について、関係機関と連携した情報提供を実施。



姉ヶ崎・長浦間 災害時シェアサイクル実証

1. 背景・目的

- ・台風25号によりJR内房線と県道287号が同時に被災し、JR内房線の運休が長期化(3ヶ月程度)
- ・代行バス輸送の混雑や経路となる国道16号の渋滞が大きな課題
- ・両駅にシェアサイクルポートを設置し、代行バス輸送を補完するとともに災害時の自転車活用の可能性を実証・検討

2. 実施期間 令和8年10月14日(水)6時から当面の間(JR内房線運休期間中)

3. 設置台数 14日に130台(姉ヶ崎ポート20台、長浦ポート110台)で開始、16日より300台に拡大(両駅合計)

4. 概要

- 姉ヶ崎駅、長浦駅周辺にポートを設定し、想定ルート間の移動を推奨。
- シェアサイクル利用は、姉ヶ崎・長浦間に限定し、利用は無料。
(ただし12時間超の場合、12時間ごとに2,500円の料金が加算。)
- 利用にはハローサイクリングアプリによる事前登録・予約が必要。
- ポート間移動は国道16号自転車歩行者道を想定ルートと設定(注意喚起看板を設置)。
- 交通ルールの遵守、ヘルメット装着を啓発。

5. 実施 千葉県、千葉県国道事務所、JR東日本、袖ヶ浦市、市原市
協力 OpenStreet(株)、シナネンモビリティPLUS(株)

至
木更津

長浦ポート 容量300台
長浦駅臨海駐車場
駅から徒歩5分

長浦駅

出典:国土地理院地図を加工して使用

想定ルート 約6.5km

国道16号経由/自転車 約30分*

姉ヶ崎駅

姉ヶ崎ポート 容量300台
姉ヶ崎西口2号公園
駅から徒歩3分

シェアサイクル

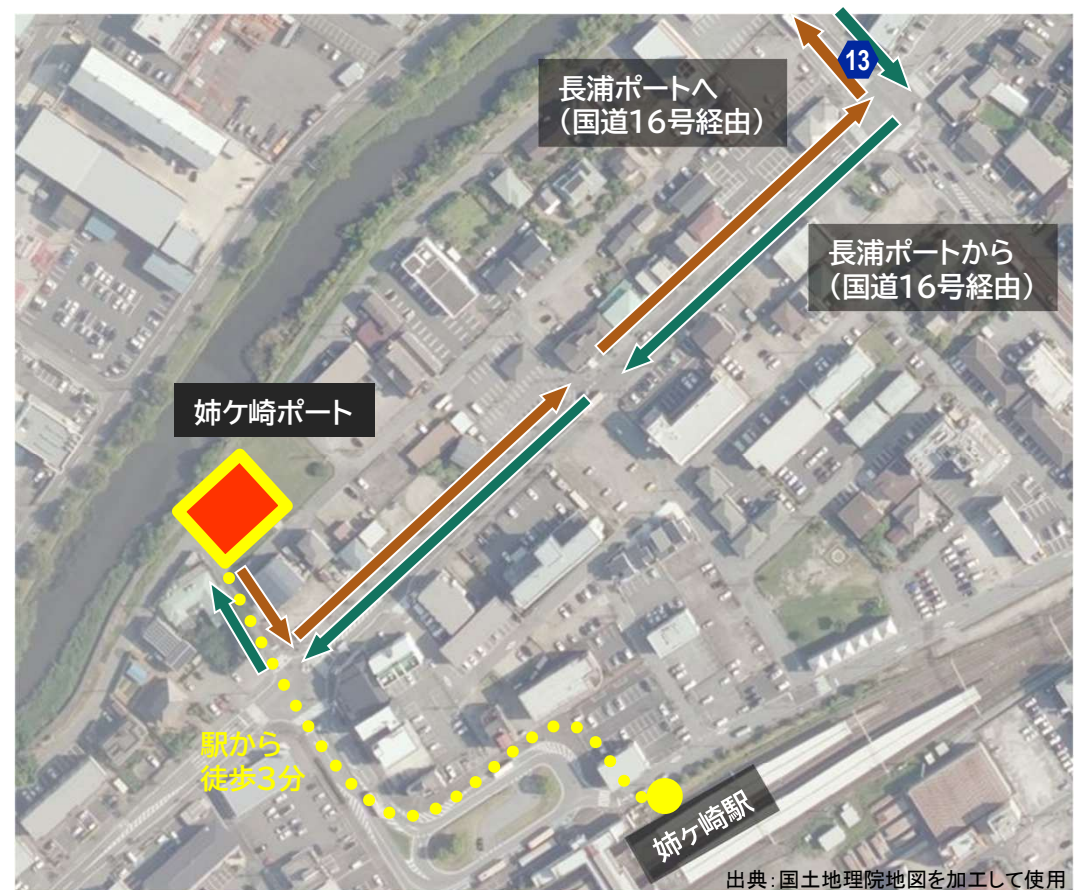


- 凡例
- : サイクルステーション
 - : 上り想定ルート
 - ← : 下り想定ルート

長浦駅側 ポートアクセス図



姉ヶ崎駅側 ポートアクセス図



国道16号(姉ヶ崎駅～袖ヶ浦駅間)の所要時間比較

- 台風25号に伴う豪雨の影響により、JR内房線の姉ヶ崎駅～木更津駅間の運転を見合わせ。
- 平行する国道16号において、特に、7時台、上り方面、袖ヶ浦駅付近⇒姉ヶ崎駅付近で通常より時間を要する状況。
- 出発前は交通情報を確認するとともに、テレワークや時差出勤など交通分散の協力を依頼。

10月9日時点

速度の比較

【豪雨前】旅行速度図【9/17(木)7時台】

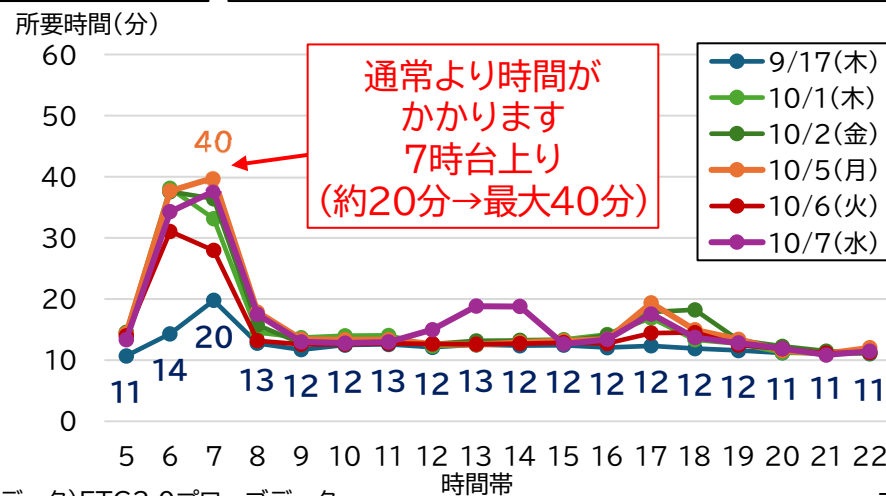


旅行速度図【10/7(水)7時台】

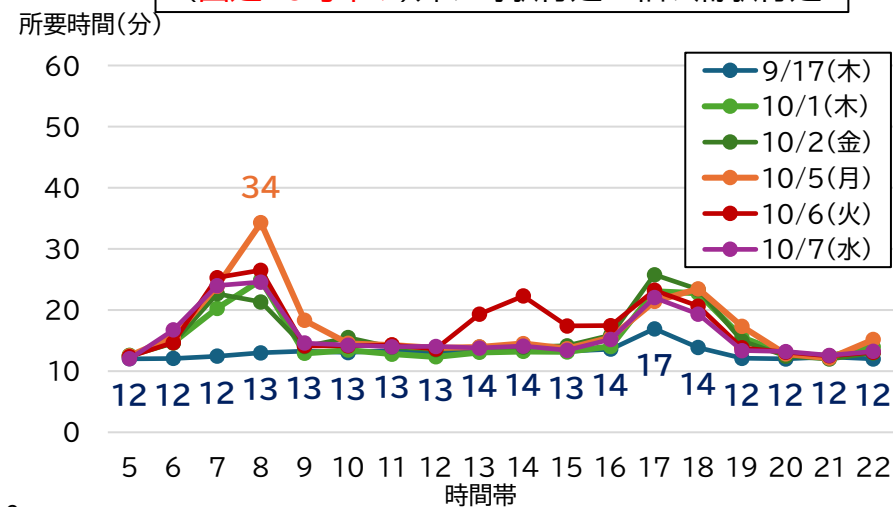


所要時間の比較

(国道16号上り)袖ヶ浦駅付近⇒姉ヶ崎駅付近



(国道16号下り)姉ヶ崎駅付近⇒袖ヶ浦駅付近



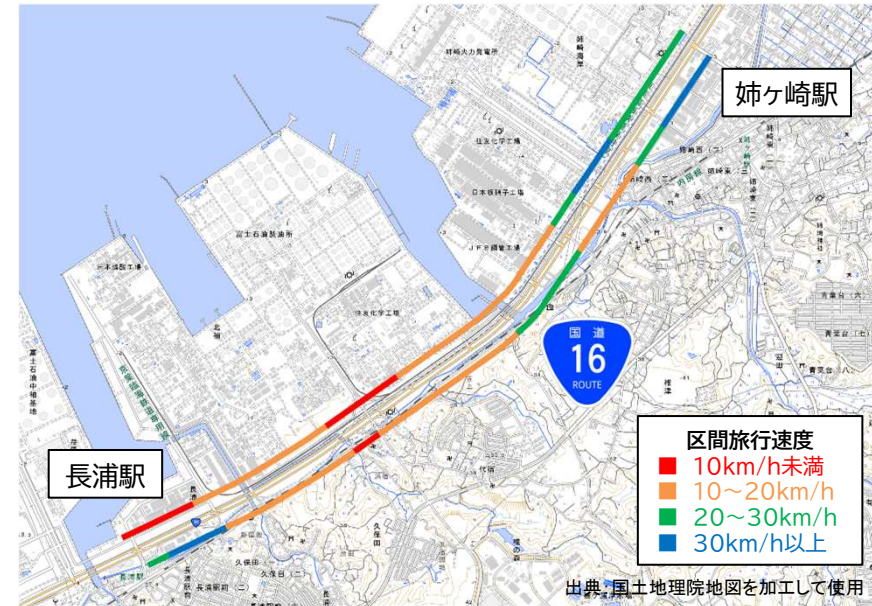
国道16号(姉ヶ崎駅～長浦駅間)の所要時間比較

10月9日時点

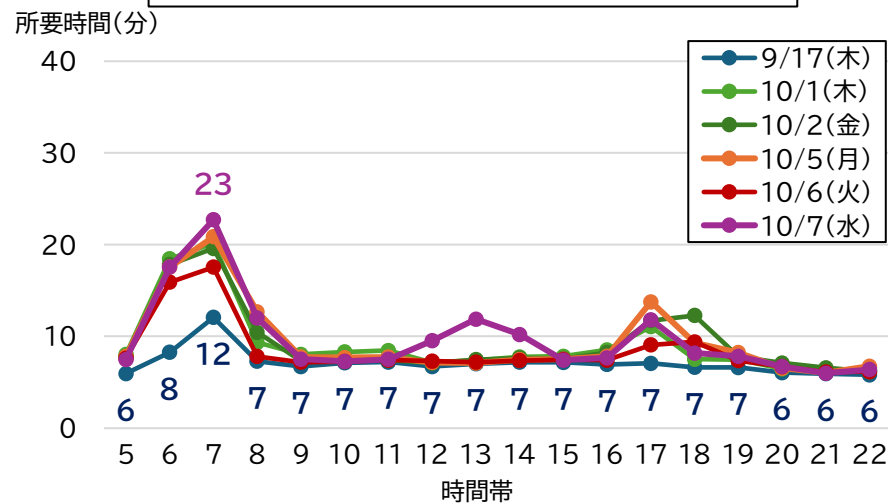
旅行速度図【9/17(木)7時台】



旅行速度図【10/7(水)7時台】

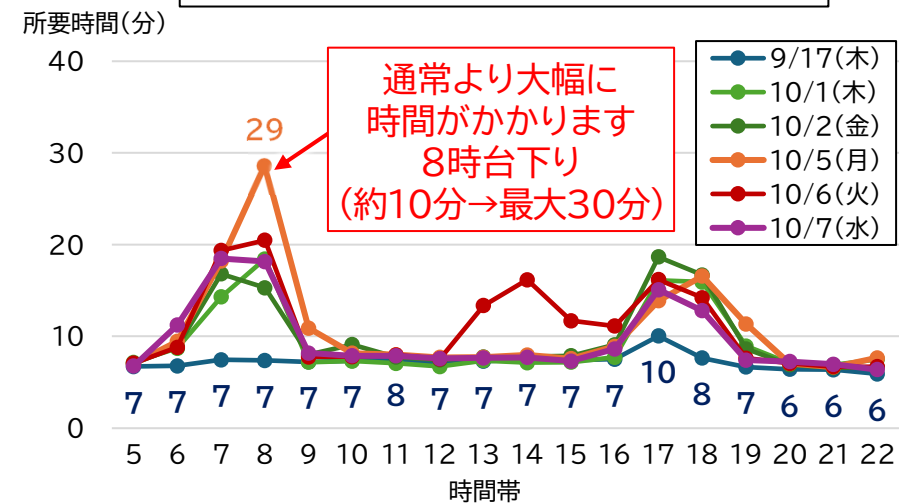


長浦駅付近⇒姉ヶ崎駅付近(国道16号上り)



(データ)ETC2.0プローブデータ

姉ヶ崎駅付近⇒長浦駅付近(国道16号下り)



国土交通省
関東地方整備局

[illegible]

A photograph showing a steep, rocky hillside with exposed roots and a road in the foreground, illustrating the damage caused by the disaster.



県道67号生実本納線(誉田IC~大木戸IC)の通行止め

- 台風第25号に伴う豪雨により、県道67号生実本納線(誉田IC~大木戸IC)において道路崩落等が発生し、通行止めを実施。
- 迂回路への案内や周辺の交通状況について、関係機関と連携して情報提供を実施。

10月9日8:00時点

